

【マイメニュー】

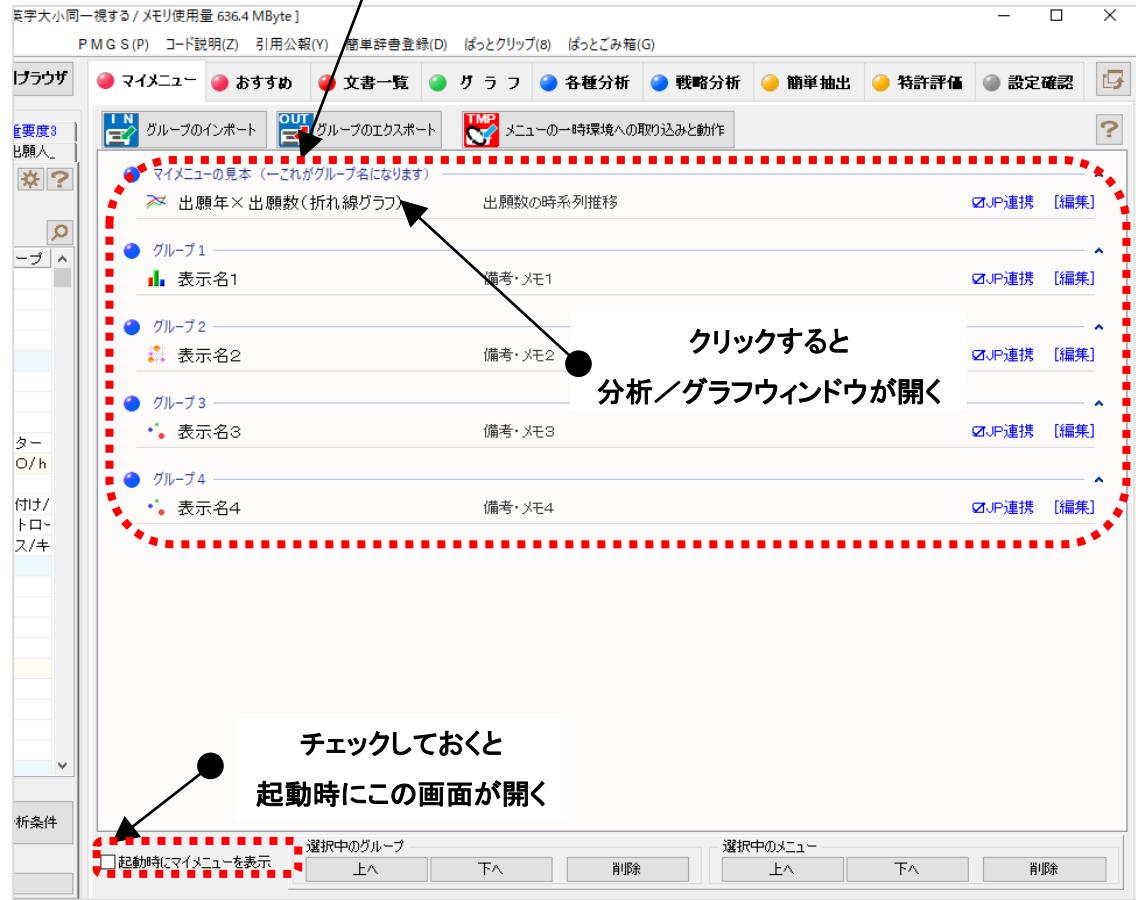
マイメニューの使い方



マイメニューの使い方(1)



▶ マイメニュー



▶ ここで注意ポイント！

■ マイメニューへの登録

分析やグラフを、分析時／グラフ作成時の条件なども含めて「マイメニュー」に登録することができます。

「起動時にマイメニューを表示」にチェックを入れておくと、ぱっとマイニングJPの起動時に「マイメニュー」を開くようになります。

■ マイメニューの活用

登録した「マイメニュー」の項目をクリックすると、下記のようなことができます。

- ・同じ条件での分析の再現
- ・別のデータで、同様の条件でのグラフ作成
- ・プレゼンへの活用
- ・業務担当ごとに、よく使う機能のメニューのグループ化
- …など、多彩に応用できます。

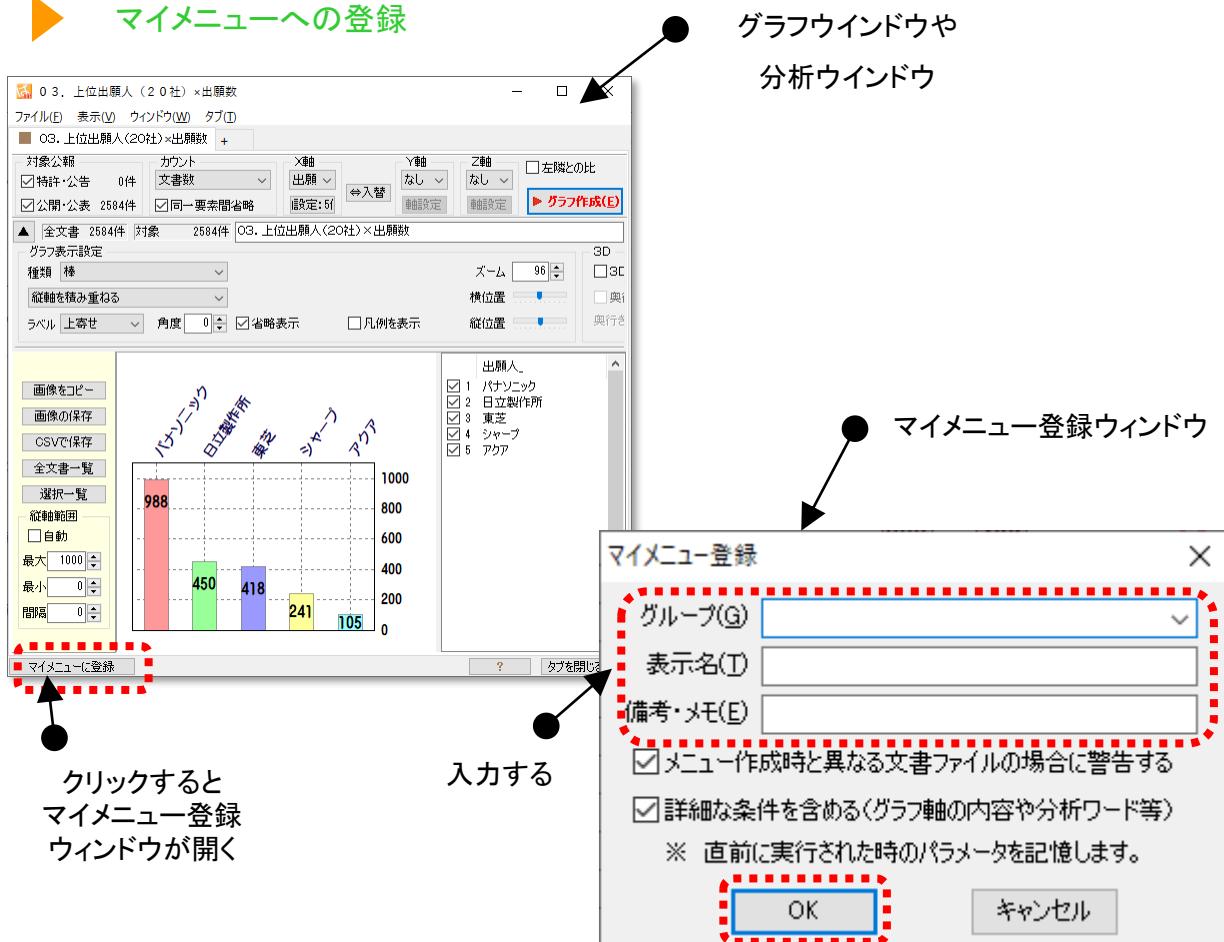
■ マイメニューの整理

各機能はグループ化し、順番を入れ替えることができます。

例えば、「～分野の分析フロー」や「～調査の手順」など、分野／目的ごとにグループ化し、順番を整理しておくことで、同じ作業を同じ手順で繰り返すことができるようになります。



マイメニューの使い方(2)



備考：メモの入力欄に、分析の目的やグラフの種別、作業上の注意点などを入力しておくと便利！



ここでの注意ポイント！

マイメニューへの登録

マイメニューに登録する手順は、以下のとおりです。

グラフィックウインドウや分析ウインドウの左下にある「マイメニューに登録」をクリックします。

マイメニュー登録ウインドウで、グループ名、表示名、備考・メモを入力します。

「OK」をクリックすると、マイメニューに登録されます。

- メニュー作成時と異なる文書ファイルの場合に警告する

このチェックを付けて保存しておくと、そのときに使用している分析用データ以外をこのメニューで開こうとしたときに警告ポップアップが開きます。

■ 詳細な条件を含める

「詳細な条件を含める(グラフ軸の内容や分析ワード等)」にチェックを入れておくと、直前に実行されたグラフ作成や分析のパラメータ(ワード種別やワードなどの選択状態)を含めて登録することができます。



マイメニューの使い方(3)



▶ マイメニューの編集

クリックすると
マイメニュー登録ウィンドウが開く

表示順を入れ替えたり、
グループやメニューを削除できる

グループ	表示名	備考・メモ	JP連携 [編集]
グループ1	表示名1	備考・メモ1	<input type="checkbox"/> JP連携 [編集]
グループ2	表示名2	備考・メモ2	<input type="checkbox"/> JP連携 [編集]
グループ3	表示名3	備考・メモ3	<input type="checkbox"/> JP連携 [編集]
グループ4	表示名4	備考・メモ4	<input type="checkbox"/> JP連携 [編集]

□起動時にマイメニューを表示 選択中のグループ 上へ 下へ 削除 選択中のメニュー 上へ 下へ 削除

▶ ここでの注意ポイント！

■ マイメニューの編集

「マイメニュー」のグループ名やメニューを編集したり、表示順を入れ替えたり、所属するグループを変更したりすることができます。

「編集」をクリックすると「マイメニュー登録ウィンドウ」が開き、メニューのグループ名、表示名、備考・メモを編集することができます。

■ 下部のボタンの活用

「マイメニュー」の下部の各ボタンをクリックすると、グループやメニューの表示順を入れ替えたり、削除することができます。

上記の各作業は、右クリックメニューからも行なうことができます。



マイメニューの使い方(4)



▶ マイメニューのエクスポート・インポート

環境設定も含めたエクスポートについては、
次ページの説明を参照

The screenshot shows the 'My Menu' tab selected in the top navigation bar. Below it, there are three buttons: 'グループのインポート' (Import Group) with an IN icon, 'グループのエクスポート' (Export Group) with an OUT icon, and 'メニューの一時環境への取り込みと動作' (Import and Operation to Temporary Environment). A red dashed box highlights these three buttons.

On the left, there's a sidebar with sections for 'マイメニューの見本' (My Menu Sample), '出願年×出願数(折れ線グラフ)' (Patent Year × Number of Applications (Line Graph)), and '出願数の時系列推移' (Time Series Trend of Number of Applications). The main area lists groups: 'グループ1' (Display Name 1), 'グループ2' (Display Name 2), 'グループ3' (Display Name 3), 'グループ4' (Display Name 4).

A context menu is open over 'グループ1'. It includes options like '編集 (E)', 'メニューを上へ(S)', 'メニューを下へ(T)', 'メニューを削除(U)', and 'メニューをエクスポート(V)'. The 'メニューをエクスポート(V)' option is highlighted with a red dashed box. Another context menu is shown for 'グループ1' with options: 'グループ名編集 (G)', 'グループを上へ(W)', 'グループを下へ(X)', 'グループを削除(Y)', and 'グループをエクスポート(Z)'. The 'グループをエクスポート(Z)' option is also highlighted with a red dashed box.

▶ ここでの注意ポイント！

■ マイメニューのエクスポート

マイメニュー やマイメニューのグループをエクスポートし、外部出力することができます。

■ グループのエクスポートの手順

- マイメニュー上で、マウスを右クリックし、「メニューをエクスポート」または「グループをエクスポート」をクリックします。
- 書き出し時の保存形式を(1)zipファイルか(2)フォルダか選択します。zipファイルを選択すると容量の軽量化が可能です。
- 任意の保存先を選択し、ファイルを保存します。
- メニューは .prm 形式で保存されます。グループはフォルダとして保存されます。

■ マイメニューのインポート

保存されたファイルを、マイメニュー画面上にドラッグ & ドロップすると、マイメニュー画面にインポートすることができます。グループのインポートボタンからもメニューの取り込みを行なうことができます。



マイメニューの使い方(5)



► 環境設定を含むマイメニューのエクスポート

「マイメニュー」タブから
グループのエクスポートを選択

マイメニューと環境を合わせて
エクスポートすることもできます

ファイル名を入力

情報

エクスポートが完了しました。
D:\¥村橋\¥マニュアル修正 8月リリース用\20160815114246-メニュー.zip

OK

► ここでの注意ポイント！

■ 「グループでエクスポート」を選択する

マイメニューに登録されているグループのエクスポートを行なうことができます。

■ 「フォルダの参照」からエクスポート先を選択

目的に合わせたエクスポート方法を選択してください。データ送受信の時間を短縮可能なzipファイルでの保存も可能です。また、データの軽量化を目的に、システム辞書を除外してエクスポートすることも可能です。

「メニューのみをエクスポート」を選択することで、マイメニューのみをエクスポートを選択することができます。

「メニューと共にデータ・設定・辞書をエクスポート」を選択することで、マイメニューと環境設定を合わせてエクスポートすることができます。ぱっとマイニング・ビューアにてマイメニューの再現を行なう場合や、[メニューの一時環境への取り込みと動作]を行なう場合にはこちらをご利用下さい。

エクスポート方法の選択後、エクスポート画面からグループのエクスポート先を選択し、「OK」をクリックします。



マイメニューの使い方(6)



► 環境移行に必要なファイルを確認(一時的な移行)

エクスポートされたファイルのまま移行先のフォルダに移してください

エクスポートされたファイルに使用中の辞書やデータが書き出されていることを確認します

名前	種類	圧縮サイズ
システム辞書	ファイル フォルダー	
マイメニュー	ファイル フォルダー	
ユーザー辞書・設定	ファイル フォルダー	
patmining_jp64_DSP.ini	構成設定	8 KB
patmining_jp64_FLG.ini	構成設定	4 KB
ぱっとマイニング用データ【自動走行】.csv	Microsoft Office Excel ...	42,061 KB

※ システム辞書を除外した場合、システム辞書はファイル内に含まれません。
取込みを行なう環境にあるシステム辞書が利用されます。

► ここでの注意ポイント！

■ 環境移行に必要なファイル

「ぱっとマイニング・ビューア」に取り込むファイルはエクスポートされたファイルのまま「ぱっとマイニング・ビューア」をインストールしたパソコンに移してください。取り込み方法は次のページで説明します。

■ ファイル内の確認

「ぱっとマイニングJP」からエクスポートされたファイルに、使用中の辞書やデータが書き出されていることを確認してください。

■ エクスポートされる内容

「ぱっとマイニングJP」からエクスポートされたファイルには辞書、環境設定、マイメニュー時の内容が記録されております。

※ ぱっとマイニングJPで保存し、同じ環境でもマイメニューで再現ができない箇所は環境を移行後も、再現されないためご注意ください。

(例) 関連図のノード固定、縦軸・横軸の範囲設定、右袖のチェックボックスで変更可能な軸設定の一時的な並び順やチェック状態等の表示設定、グラフ上の右クリックメニューから表示変更した名称

※ グラフブラウザ以外の分析は条件設定が反映された状態で保存されており、分析実行」をクリックする動作などが必要となります。



マイメニューの使い方(7)



► 環境設定も含めたマイメニューの取り込み方法

「マイメニュー」タブから選択可能

zipファイルを選択すると、zipファイルの解凍も自動的に行います

取り込むファイルを確認し、「取り込み実行」ボタンをクリック

エクスポートされたファイルをクリックで選択します

クリックするとインポートが実行されます

※ 「マイメニュー」で一時設定として取り込まれたデータはすべて、「ぱっとマイニング」を終了すると消えてしまいます。ご注意ください。

► ここでの注意ポイント！

■ メニューの一時環境への取り込みと動作

マイメニュータブの下にある「メニューの一時環境への取り込みと動作」をクリックすると、一時環境への取り込みを開始することができます。また、「ぱっとマイニング・ビューア」にてマイメニューを再現する場合もこちらのボタンから取り込みが可能です。

■ インポートするファイル形式の選択

(1) zipファイルか(2)フォルダかを選択します。zipファイルは圧縮保存されていますが、選択するだけでそのまま読み込むことができます。

■ フォルダーの参照

一時環境への取り込みをするフォルダーをクリックで選択し、「OK」を押します。この際、フォルダー内のデータやマイメニュー各種を選択しているとうまくインポートができません。ご注意ください。

■ 見つかったデータ一覧

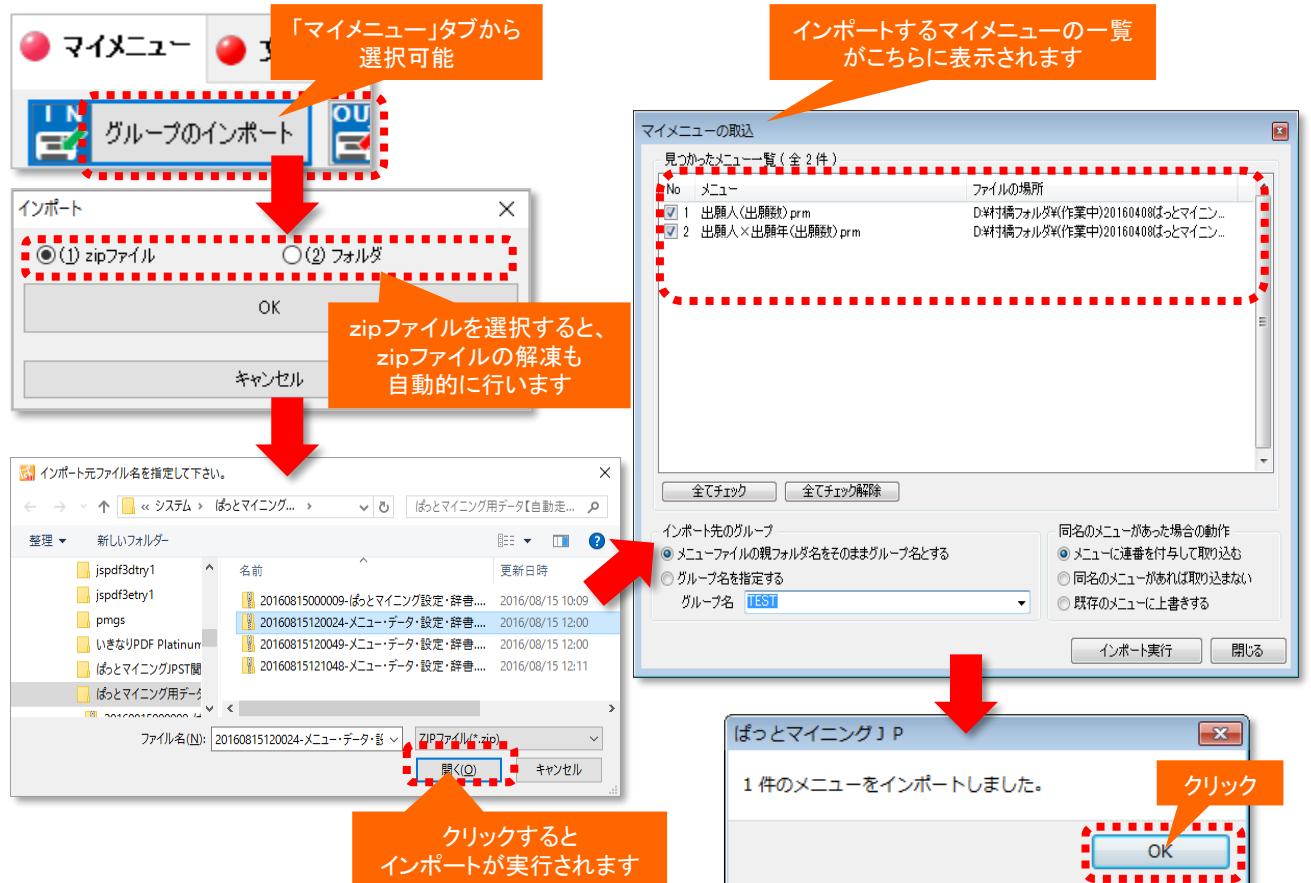
見つかったデータ一覧では、選択したフォルダ内のメニューが一覧で表示されます。チェックしたデータが取り込み対象となります。



マイメニューの使い方(8)



▶ グループのインポート(環境設定を含めないマイメニューの取り込み方法)



▶ ここでの注意ポイント！

- 「グループのインポート」を選択する
エクスポートし、保存されたマイメニューをインポートすることで、ぱっとマイニングのマイメニュー一覧に登録することができます。
- インポートするファイル形式の選択
(1) zipファイルか(2) フォルダかを選択します。zipファイルは圧縮保存されていますが、選択するだけでそのまま読み込むことができます。
- 同名のメニューがあった場合の動作
グループ名とメニュー名が同名のメニューがあつた場合のマイメニューに対する動作を選択できます。
- インポート先のグループ
マイメニューとしてインポート後のグループ名を指定することができます



マイメニューの使い方(9)



▶ マイメニューのJP連携機能

文字大小同一視する / メモリ使用量 636.4 MByte]

P.M.G.S(P) コード説明(Z) 引用公報(Y) 簡単辞書

マイメニュー おすすめ 文書一覧

重要度3
出願人
[?]

IN グループのインポート OUT グループのエクスポート

■ マイメニューの見本 (これがグループ名になります)
出願年×出願数(折れ線グラフ)

出願数の時系列推移

■ グループ1
表示名1 備考・メモ1

■ グループ2
表示名2 備考・メモ2

■ グループ3
表示名3 備考・メモ3

■ グループ4
表示名4 備考・メモ4

JP連携 [編集]
JP連携 [編集]
JP連携 [編集]
JP連携 [編集]
JP連携 [編集]

□起動時にマイメニューを表示 上へ 下へ 削除 上へ 下へ 削除

この画面は、JP-NETから呼び出す“ぱっとマイニング連携機能”にて、データ読み込んだ後に実行するマイメニューを指定することができます。その一覧に表示するマイメニューをあらかじめ指定することができます。

チェックボックスのチェックが入っているメニューが、JP-NETからのぱっとマイニング連携機能のデータ読み込後の一覧に表示されます。

▶ ここでの注意ポイント！

■ マイメニューのJP連携機能

JP-NETから呼び出す“ぱっとマイニング連携機能”にて、データ読み込んだ後に実行するマイメニューを指定することができます。その一覧に表示するマイメニューをあらかじめ指定することができます。

マイメニュー各行の右に配置された チェックボックスにチェックが入っている状態で、前記一覧に表示されます。